



NPO法人
ASO田園空間博物館

ASO田園空間博物館とは

～阿蘇の魅力が発見できる「屋根のない博物館」～

ASO田園空間博物館とは、地域全体を屋根のない大きな博物館に見立てて、地域住民が選んだオススメスポット（サテライト・地域資源）を展示物とし、地域の持つ自然、景観、歴史、文化を多くの人に伝え、体感していただき、次世代に継承していく取り組みです。

総合案内所(道の駅「阿蘇」) [コア施設]

田園空間博物館の情報発信交流拠点
基地として、各地域の情報を集め、発信
していく施設。

サテライト(地域資源)

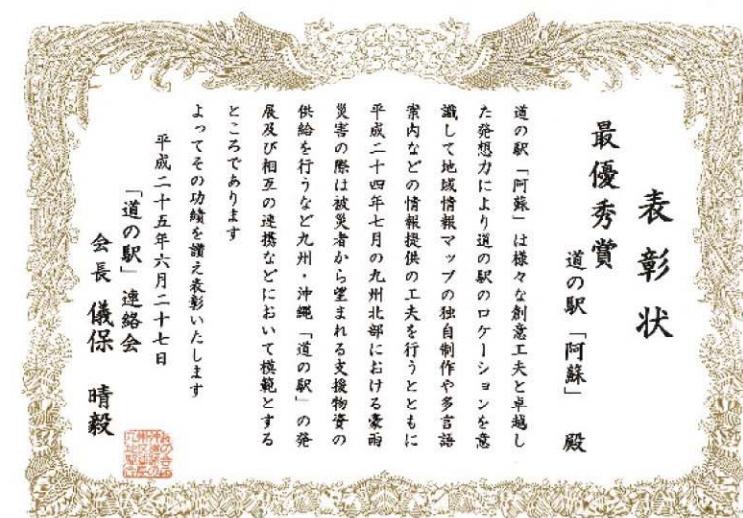
阿蘇市の自然、伝統、文化、ひとなど、
くらしの中で生まれてきた田園空間を
形成する有形・無形の地域資源。

ASO田園空間博物館・道の駅「阿蘇」のあゆみ

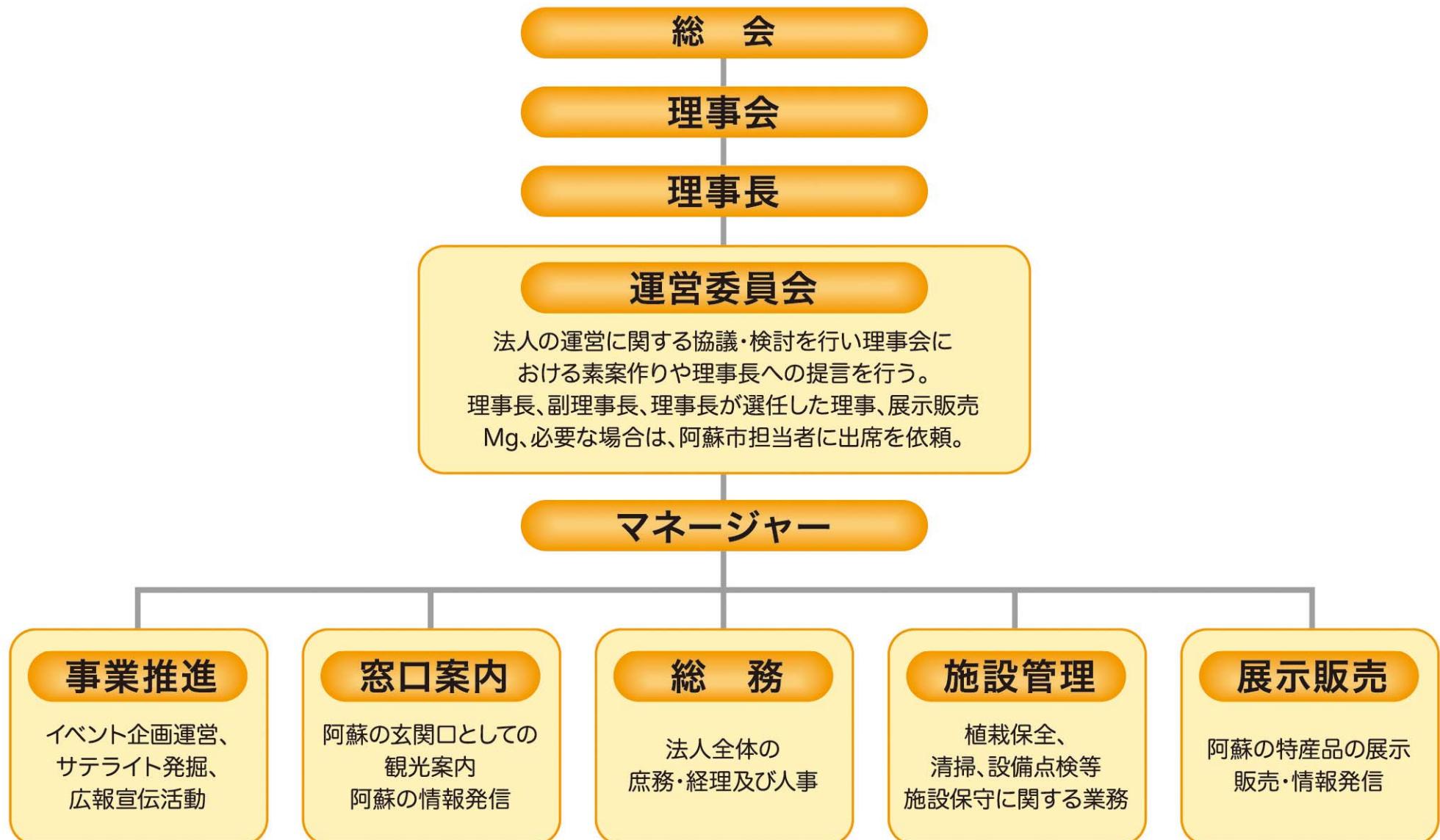
平成11年	旧阿蘇町が農水省の田園空間整備事業に採択される。地域住民を主体とした取り組みが始まる。
平成16年12月	ASO田園空間博物館準備会を設立。
平成17年2月11日	町村合併により阿蘇市誕生。活動範囲が旧一の宮町、旧波野村まで広がる。
平成17年4月17日	住民主体による任意団体ASO田園空間博物館を設立。
平成17年4月23日	ASO田園空間博物館総合案内所(コア施設)をJR阿蘇駅前に落成。
平成18年	地域住民を主体とした地域づくりへの取り組みが活発となる。
平成18年8月3日	NPO法人ASO田園空間博物館となる。
平成19年3月28日	全国水土里ネットにて「農林水産大臣賞」を受賞。
平成19年	地域住民と協力した地域散策イベントや総合案内所を利用した活動を数多く開催。これらのイベントが定番化する。
平成20年6月1日	道の駅「阿蘇」がオープン。総合案内所への来館者が増加。
平成22年5月29日	道の駅「阿蘇」 123万人 来館者達成記念式典開催。
平成23年7月3日	道の駅「阿蘇」 200万人 来館者達成。
平成23年7月	地域散策イベント「阿蘇市をさるこう！」イベント回数 100回 突破。
平成24年1月14日	道の駅「阿蘇」 250万人 来館者達成。
平成24年4月	阿蘇市からASO田園空間博物館総合案内所の指定管理を受ける。 九州じゅらんアンケート「九州・山口道の駅ランキング」で情報提供部門1位、テイクアウトグルメ部門2位、総合6位となる。
平成25年	熊本県主催「里モンプロジェクト」の助成対象事業に栗畠の再生・栗の加工品開発が選ばれる。
平成25年7月	九州・沖縄道の駅連絡会にて九州沖縄「道の駅」最優秀賞受賞。 無料で利用できる電源供給設備・給水場を設置。
平成25年12月2日	日産エコカー普及事業にて県内道の駅で唯一電気自動車リーフの寄贈を受ける。
平成26年3月7日	サテライト協議会メンバー「元気ならぎの」が「里モンプロジェクト-コミュニティ活動部門-」で表彰を受ける。
平成26年5月1日	総合案内所にて「火山コンシェルジュ」スタート。専門スタッフによる阿蘇火山の紹介を始める。
平成26年7月	地域散策イベント「阿蘇市をさるこう！」イベント回数 150回 突破。

受賞歴

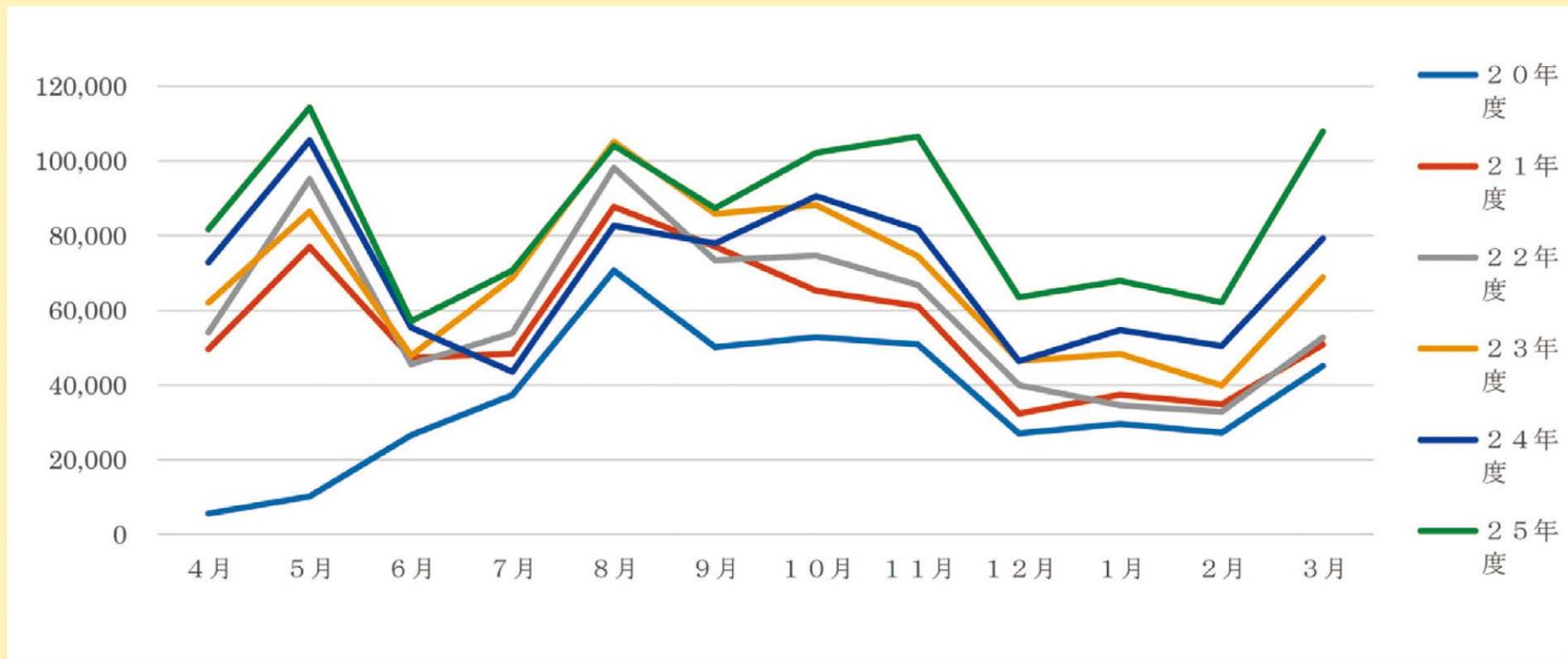
- 平成19年「農林水産大臣賞」
- 平成25年「九州・沖縄『道の駅』最優秀賞」



NPO法人 ASO田園空間博物館運営組織図



道の駅「阿蘇」来館者の推移



平成25年度の来館者数は970,072人。内日本人967,639人、外国人2,433人。

平成20年6月1日の道の駅オープン以降、年々来館者数は増加傾向にあります。

道の駅「阿蘇」・ASO田園空間博物館の主な取り組み

1. 阿蘇市の地域づくり



2. 阿蘇の特産品の展示販売



3. 総合案内所での観光案内



4. 施設の維持管理



「阿蘇市の地域づくり」の主な取り組み



1-1 サテライトの発掘



1-2 サテライト協議会 (地域住民との連携)



1-3 阿蘇市をさるこう! (地域散策イベント)



1-4 サテライト支援 (地域活動の応援)



1-5 サテライト普及啓発 (情報誌や散策マップ、案内看板の製作など)



サテライト(地域資源)を取り巻く地域住民の活動をサポートし、阿蘇市各地域を盛り上げることを目的としています。

1-1 サテライトの発掘



サテライトとは？

サテライト(地域資源・オススメスポット)

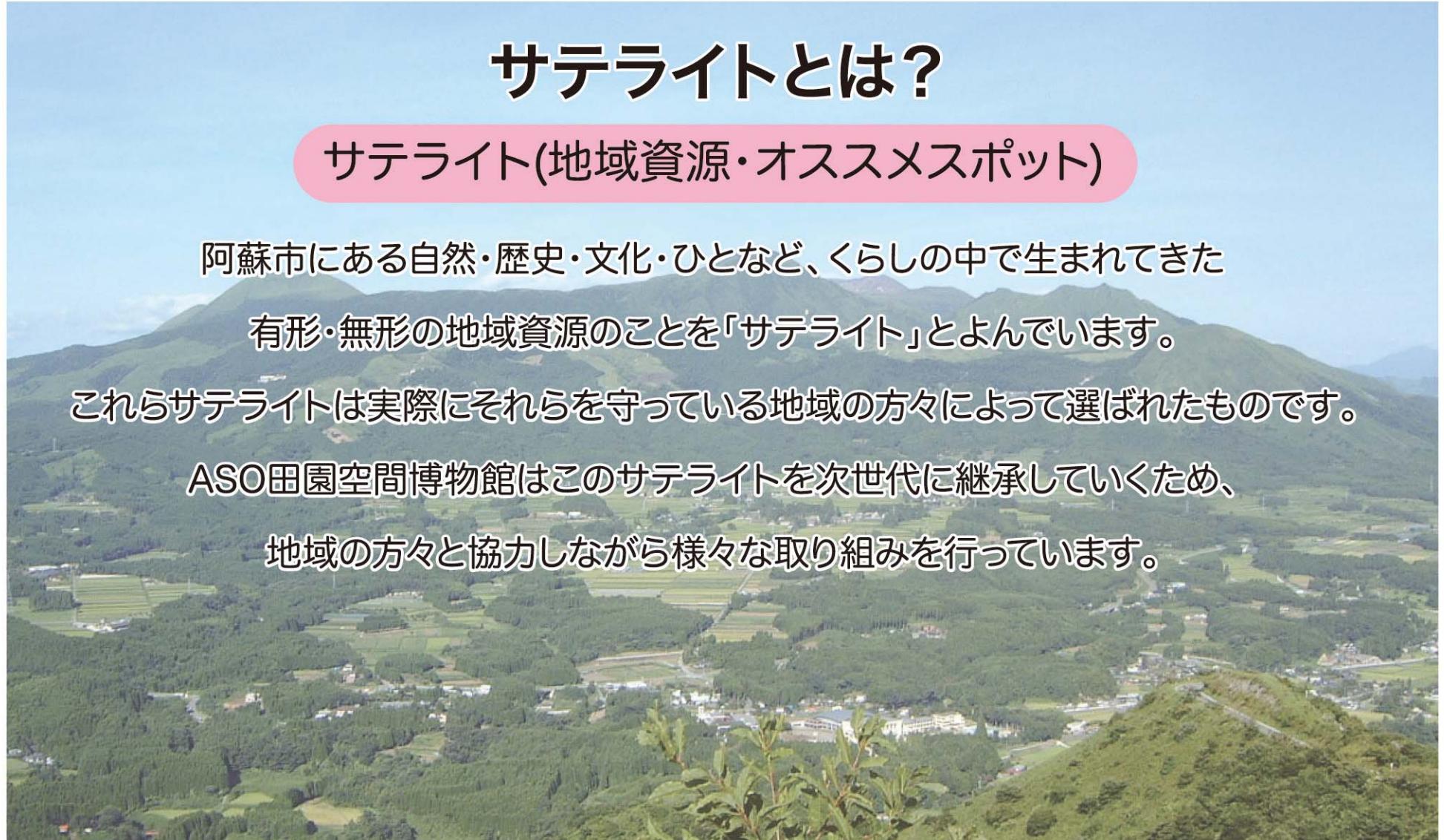
阿蘇市にある自然・歴史・文化・ひとなど、くらしの中で生まれてきた

有形・無形の地域資源のことを「サテライト」とよんでいます。

これらサテライトは実際にそれらを守っている地域の方々によって選ばれたものです。

ASO田園空間博物館はこのサテライトを次世代に継承していくため、

地域の方々と協力しながら様々な取り組みを行っています。



サテライトとは？

自然系サテライト

[サテライトNo.2] 阿蘇中岳火口



現在も活発な活動を続ける中岳火口。そのダイナミックな光景に人々は魅了されます。地元の人々にとって古来より信仰の対象でもあります。

サテライトとは？

歴史系サテライト

[サテライトNo.51] 阿蘇神社



二千年の歴史を誇る古社で、見事な楼門は日本三大楼門の1つです。
火振り神事やおんだ祭りなど年間を通して行われる神事は全国的に有名です。

サテライトとは？

文化系サテライト

[サテライトNo.60] 中江神楽殿



中江岩戸神楽は国選択無形民俗文化財に指定されています。
地元の保存会によって受け継がれている阿蘇の民俗芸能です。



ASO田園空間博物館 サテライト89ヶ所

サテライト マップ

7つの地区部会を
組織しています。



1-2 サテライト協議会



89ヶ所あるサテライトの代表者で構成する協議会です。
7つの地区部会とその役員で組織する役員会があります。(平成23年9月発足)

目的

- サテライト間の交流を深め、互いが協力しながら地域を盛り上げていく。
- サテライト(=地域住民)の想いをASO田園空間博物館がより把握できるようにするため。

協議会を通じてサテライトに関する各種事業を連携しながら進めています。



サテライト応援事業



案内人研修会



サテライト協議会各種会議

1-3 地域散策イベント「阿蘇市をさるこう！」



都市(参加者)と農村(地域住民)との交流や
知られざる阿蘇の魅力を紹介することを目的として実施しています。



受け入れ先の住民が主体となって計画



地域住民が案内



郷土料理のふるまい



心温まるおもてなし



収穫体験、酪農体験など阿蘇ならではの体験



1-4 サテライト支援（地域活動の応援）



地域活性化に向けて取り組んでいるサテライトを応援するため、整備・清掃活動のサポートや案内看板、地域散策マップの製作などを行っています。また、精力的な活動を行っているサテライトへ「阿蘇づくり大賞」を授与するなど、各地域の活動を盛り上げる仕組みづくりも行っています。



整備・清掃活動のサポート



「阿蘇づくり大賞」の決定



地域散策マップの製作



案内看板の製作

1-5 フリーぺーぱー(情報誌)の製作



阿蘇の観光PRにつなげるため、観光情報・サテライトや地域団体の取り組み・阿蘇の特産品の紹介など、様々な阿蘇の情報を情報誌にまとめ、発信しています。



平成25年度より
年4回発行

延べ11万4千部発行 (H26.10現在)